

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652**京都府警察より、詐欺被害未然防止で
山科支店(京都市山科区)に感謝状が授与されます！**

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、特殊詐欺被害を未然に防止するため、全行をあげて積極的な被害防止活動に取り組んでおります。今般、適切な対応により詐欺被害を未然に防止したとして、2020年7月7日（火）、山科支店（京都市山科区）および対応にあたった行員1名が山科警察署より感謝状を授与されますのでお知らせいたします。

当行では、今後もお客さまの大切なご預金を守り、より便利にご利用いただけるサービスの提供に努めてまいります。

記

1. 対象店

山科支店
（京都市山科区御陵鳥ノ向町20番1）

2. 表彰式について

(1) 日時

2020年7月7日（火）15:00～

(2) 場所

京都銀行 山科支店

以上

＜ご参考＞ 特殊詐欺被害防止にむけた取り組みについて

- (1) 一定期間、当行キャッシュカードによるATMでのお振込みのご利用がない70歳以上のお客さまを対象として、キャッシュカードによるATM振込機能（他行ATMを含む）を停止
- (2) 全店のATMコーナーやロビーで、行員が「振り込め詐欺」被害を注意喚起する「たすき」を掛けてお客さまに声掛けを実施
- (3) 預金通帳ケースに金融犯罪にかかる注意喚起文言を記載
- (4) 金融犯罪を検知・防止する口座取引モニタリングシステムを導入
- (5) 当行ホームページに金融犯罪への注意喚起を掲載
- (6) 当行のテレビCMや新聞広告に特殊詐欺への注意喚起文言を表示
- (7) 警察官や金融機関職員を騙る詐欺被害の防止のため、「注意喚起チラシ」を店頭・ロビーで配布
- (8) 窓口でご高齢のお客さまから高額のお金を受け付けた際に、自己宛小切手（預金小切手）の利用をお勧めする取り組みを京都府、大阪府、滋賀県、奈良県、兵庫県、愛知県の警察と連携して実施
- (9) 各種行内研修において、特殊詐欺被害の未然防止に向けて行員向け講義を実施 等

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

